

編集後記

●大木幸子先生の連載「事例検討会の進め方」は座談会で締めくくりとなった。事例検討会で、実際には発言が少なかったり、意見が交錯したりで、進行で苦労されることも多いのだろう。大木先生の連載では、まずグランドルールを確認し、ホワイトボードを使って家族史年表を作ったり、関係性を図示したりすることが提案されていた。これらの工夫により、「見方が変わり、“場”が変わる」瞬間を経験された方もおられることだろう。事例検討会を通じて専門職として成長をめざす作業に取り組む皆様に、最敬礼！（杉之尾）

●新オレンジプランに示された認知症対策の中でも「認知症初期集中支援チーム」に注目。2018年度までにすべての市町村に配置することが掲げられていますが、これは早期診断・早期対応がいかに重要であるかを示唆しています。専門医の確保などの課題もあり、どこまで体制を整えられるのか、各自治体の力が問われそうです。

●保健師には、住民への知識啓発や認知症サポーターの養成といった、これまでの枠を超えた新たな活動への参画にも期待します。（和田）

特集

地域でつくる 包括的母子保健の未来 “切れ目ない” 妊娠・出産・育児支援 をめざして

「妊娠・出産包括支援事業」とは 一瀬篤

切れ目ない支援を推進するための保健師活動

日本でネウボラを実現するために 横山美江

【事例】

- ①横浜市取り組み 近藤政代
- ②甲州市取り組み 萩原静子
- ③松江市取り組み 金山美枝子／立原幸未
- ④日吉津村取り組み 佐々木佳世子

新連載

統括保健師の日々 斎藤恵子

現場の疑問に答える 地域づくり型保健活動 岩永俊博

連載

保健師のための行政学入門 吉岡京子

ナカイト発 保健師へのつづやき 中板育美

ニュースウォーク 白井正夫

保健師ジャーナル 第71巻12号 2015年12月10日発行(毎月1回10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan

1部定価：本体1,400円＋税

2015年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版：本体14,280円＋税、冊子＋電子版/個人：本体17,280円＋税、

冊子＋電子版/共有：本体19,440円＋税、電子版/個人：本体14,280円＋税、電子版/共有：本体16,440円＋税

販売部：☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集部：☎(03)3817-5774 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：和田／杉之尾／伊藤

Twitter <http://www.twitter.com/hokenshiJ> Facebook <http://www.facebook.com/hokenshiJ>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】＜出版者著作権管理機構委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。